

那須塩原市障害者活躍推進計画（第1期） 取組結果

本市は、令和3年3月に、法定雇用率の達成にとどまらず、障害がある全ての職員が、障害の特性や個性に応じて自らの能力を最大限発揮し、自己実現ができる環境づくりを推進するため、那須塩原市障害者活躍推進計画を策定しました。

令和8年3月31日をもって、5か年の計画期間が終了したため、取組結果を公表します。

(1) 採用に関する目標

【目標】

毎年6月1日現在の障害者雇用率を、法定雇用率以上にします。

【実績】

令和7年度の障害者雇用率（2.85%）は、法定雇用率（2.8%）を上回りました。

※ 令和4年度及び令和6年度は、前年度の退職者数が多かったこと、障害者枠の新規採用者数が少なかったことから、法定雇用率を下回りました。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
障害者雇用率	3.26%	2.53%	3.05%	2.21%	2.85%
法定雇用率	2.6%	2.6%	2.6%	2.8%	2.8%

(2) 定着に関する目標

【目標】

不本意な離職者を極力生じさせない。

【実績】

第1期計画期間中の主な退職理由は、定年退職又は任期満了（会計年度任用職員）となっています。

(3) 職務満足度に関する目標

【目標】

職務への満足度を高めていきます。

【実績】

令和7年度に実施した「障害がある職員への職場・職務満足度アンケート」の結果として、職場への満足度83.35%を達成しました。

(4) キャリア形成に関する目標

【目標】

障害者の活躍の場の拡大を推進します。

【実績】

計画機関の5カ年で、14の新たな所属に障害者を配置し、令和3年度と比べ、令和7年度のこれまでに障害者を配置した所属の数は、1.875倍になりました。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
これまでに障害者を配置した所属の総数	16	19	24	30	30
新規に配置した所属数	-	3	5	6	0